

編集後記

不幸や災いがふりかかると、人は納得のいく要因や説明・解釈 を求めたがる。災因論とよばれるもので、不幸や災いを受けとめ、 平常に戻るのに欠かせない文化的しくみだ。一向に不安が解消さ れない新型コロナウイルス感染症を想起すれば、思い当たるかも しれない。本号の特集「世界の地相術」は、土地や家に吉凶の要 因を求める、さまざまな「伝統科学」の深奥な世界を詳らかにし てくれる。そうした民俗知の体系が、地理学や天文学の礎となっ たという指摘も興味深い。「迷信」とされ、科学的な知識に置き 換わった感がある地相や家相が、人びとから再び注目される時代 とは、どのような世相を反映するのか。相つながりで、想像を膨 らませてみたくもなる。

みんぱくでは、新型コロナウイルス感染症の拡がりをうけ延期 していた、梅棹忠夫生誕 100 年記念企画展 「知的生産のフロンティ ア | を開催している。10月1日からは特別展「先住民の宝 | も 始まる。この機会にぜひ、みんぱくに足を向けてほしい。6月に 立ち上げた2本目のトーテムポールも秋空に輝いている。

(南真木人)

●表紙:台湾、新竹市の廟における「安龍転火」の儀式。弱った龍脈(土地の気 脈)に力を与え、運気を好転させている(撮影:河合洋尚、2019年)

次号の予告

特集

「世界温泉めぐり」(仮)

みんぱくをもっと楽しみたい方のために

国立民族学博物館友の会のご案内

友の会は、みんぱくの活動を支援し、博物館を楽しく積極 的に活用するためにつくられました。

毎月『月刊みんぱく』をお届けするほか、さまざまなサービ スをご用意しております。

維持会員・正会員

『月刊みんぱく』の送付/友の会機関誌『季刊民族学』の送付 /本館展示の無料観覧/特別展観覧料の割引/友の会講演 会への参加/研究者同行の国内外研修旅行への参加 など

ミュージアム会員

『月刊みんぱく』の送付/本館展示の無料観覧/特別展観 覧料の割引/友の会講演会への参加 など

繰り返し入館できるみんぱくフリーパスや、学校・学部 単位で利用できるキャンパスメンバーズなど各種会員種 別もございます。目的にあわせてご利用ください。

詳細は、一般財団法人千里文化財団まで お問い合わせください。



(電話 06 - 6877 - 8893 / 平日 9:00 ~ 17:00)

月刊みんぱく 2020 年 10 月号

第 44 巻第 10 号通巻第 517 号 2020 年 10 月 1 日発行

人間文化研究機構 国立民族学博物館

〒 565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1

電話 06-6876-2151

発行人 園田直子

編集委員 南真木人(編集長) 上羽陽子 齋藤晃

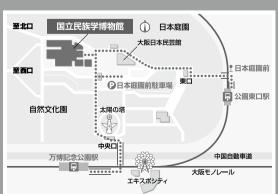
> 菅瀬晶子 三島禎子 吉岡乾 宮谷一款 長岡綾子

デザイン 制作・協力 一般財団法人 千里文化財団

株式会社 遊文舎

*本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館広報係に お願いします。

*本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



- 〜 人塚モノレール 「万博記念公園駅」 ・ 「公園東口駅」 下車、徒歩約15分。 阪急茨木市駅 ・ J R 茨木駅から近鉄バスで 「日本庭園前」 下車、徒歩約13分。 乗用車は、公園内の 「日本庭園前駐車場」 (有料) から徒歩約5分。 タクシーは、万博記念公園 「日本庭園前駐車場」 まで乗り入れできます。

https://www.minpaku.ac.jp/

https://www.facebook.com/MINPAKU.official https://twitter.com/MINPAKUofficial https://www.instagram.com/MINPAKUofficial/ https://www.youtube.com/user/MINPAKUofficial

